

<2022年度関西学生ハンドボール秋季リーグ戦実施要項>

- 1 大会名 2022年度関西学生ハンドボール秋季リーグ戦
- 2 主催 関西学生ハンドボール連盟
- 3 開催期日 9月3日(土)～10月10日(日)、1部以外は10月16日
開会式 8月27日(土)
閉会式 10月16日(日)
入替戦 10月23日(日)
- 4 開催会場 関西地区の公立体育館及び大学体育館
有観客とするが、社会情勢や各会場により無観客に変更する場合がある。
- 5 参加料 別紙参照
- 6 参加申し込み ① 参加資格者(選手・役員・チーム)は2022年度(公財)日本ハンドボール協会登録、チーム所在地所属の府県協会登録、ならびに全日本学生ハンドボール連盟登録者に限る。ただし、チームについては、合併チームでのオープン参加を認める。
② 関西学生ハンドボール連盟加盟校であること。
③ 別紙参加申し込み用紙の原本を提出する。(大学控えをとっておくこと)
④ ユニフォームの番号は参加申し込み番号と必ず一致させること。
◇途中参加申し込みについて
・申し込み方法…途中参加の所定事項をメールに記入の上、関西学連(totyusanka@gmail.com)のメールアドレスに送信すること
また関西学連の指示する期日までに料金を支払うこと。
また(公財)日本ハンドボール協会登録、府県協会登録、および料金の支払いも関西学連の指示する期日までに行うこと。
⑤ 8/9 23時59分締め切り。kg_entry@yahoo.co.jpにエントリーシートを添付して送信する。
- 7 競技規則 現行の(公財)日本ハンドボール協会 競技規則による。(関西学生ハンドボール連盟申し合わせ事項を含む。)
- 8 競技方法 ① 各部リーグ戦(総当たり)によって行う。
② 競技時間 男子1・2・3部、女子1部…前半30分－休憩10分－後半30分
男子4・5部、女子2・3部…前半25分－休憩10分－後半25分
(入れ替え戦は上部リーグの競技時間に準ずる。)
③ リーグ戦は延長戦を行わない。(引き分けがある。)
但し、入れ替え戦は第1延長、第2延長、7mスローコンテスト(5人ずつ)を行う。
④ 順位決定方法…次の勝ち点システムをとる。
A. ポイント数の多いチームが上位となる。
勝ち=2点 引き分け=1点 負け=0点
B. 同点チームがある場合は次の方法で順位を決定する。
Ⅰ. 棄権(没収試合による負けも含む)数が少ないチームが上位
Ⅱ-1. 当該チームの対戦者間の勝ち点が多いチームが上位
Ⅱ-2. Ⅱ-1が同点の場合は、当該チーム間の得失点差数の多いチームが上位
Ⅱ-3. Ⅱ-2が同点の場合は、当該チーム間の総得点数の多いチームが上位
Ⅲ. 全試合の得失点差数の多いチームが上位
(棄権チームがある部の場合、棄権チームと対戦時の得失点差は全チーム計算しない)
Ⅳ. 全試合の総得点の多いチームが上位
※リーグ戦終了時、同順位の場合は、入れ替え戦出場、西日本インカレの出場に関わる場合は抽選を行う。
⑤ 試合のエントリーは選手16名、役員5名
⑥ 試合球は男子1～3部、女子1部はモルテン、男子4～6部、女子2、3部はミカサ。
入れ替え戦における試合球は上位リーグ使用球に合わせる。

⑦ 世情により来館人数を制限する場合があります。

- 9 試合球
- ・株式会社モルテン社製ボール(男子:アセンテック ヌエバX H3X5001-BW 女子:アセンテック ヌエバX H2X5001-BW)
 - ・株式会社ミカサ社製ボール(男子:HB3000 女子:HB2000)
- 10 競技運営
- ① メンバー表の提出及びユニフォームの確認、トスは競技開始30分前に記録席の前において両チームの代表者により行われる。(ただし関西学連から別途指示がある場合はこの限りではない。)
 - ② ベンチ入りしている選手及び役員は、(公財)日本ハンドボール協会の登録証を必ずトスの時に持参、提出すること。
 - ③ 各大学は割り当てられた役割(審判・記録・得点・モップ係・会場準備及び撤収など)を責任を持って行うこと。
 - ④ 学生審判は審判講習会受講且つ試験合格者(登録審判員)及び(公財)日本ハンドボール協会の公認審判員(D級以上)に限る。
 - ⑤ 各チームの学連委員は、学生常任委員の指示のもと大会運営に参加する。**委員は3年生以上とする。**
- 11 代表者会議 8月27日(土)14:00からオンラインで開催(URLは参加チームに別途連絡)
- 12 開閉会式 開催方法については、後日お知らせします。
- 13 表彰規定
- ① チーム表彰 男女1部リーグは1~4位(閉会式は必ず参加すること)、下部は1~3位
 - ② 個人表彰 ベストセブン(男女1部のみ) = 最優秀選手1名・優秀選手6名(男女1部のみ)
得点王(各部)、新人賞(男女1部のみ)、敢闘賞(男女1部のみ)
- 14 パンフレット Webパンフレットを関西学生ハンドボール連盟ホームページにて掲載
- 15 注意事項
- ① 各チームにおいてCP・GKそれぞれ2色ずつ(同系色は認めない)のユニフォームを用意し、トスの際には必ず全種類持参すること。
 - ② 試合球は各チームがリーグ戦開始にあたり新しいボールを1球、連盟を通じて購入し、試合会場に持ってくること。
 - ③ 松ヤニ・粘着スプレー(両面テープは除く)の使用は一切禁止する。使用したチームには、厳罰を処することがある。
 - ④ 各チームは割り当てられたオフィシャル・審判等を行う際は定められた時間に遅れないようにすること。
 - ⑤ 各体育館フロアについては2足制を厳守する。
 - ⑥ 試合会場の電源プラグの使用は一切禁止する。
 - ⑦ 交代地域におけるビデオ及び写真撮影は禁止とする。ベンチ以外からの撮影に関しては学連の許可をとること。
 - ⑧ 試合中の事故については学連は初動処置のみを行い、その他一切の責任を負わない。
 - ⑨ 試合を棄権する場合には、3日前までに学生常任委員と相手チームとその試合の審判及びオフィシャルを割り当てられているチームに必ず連絡すること。連絡がない場合は、審判と相手チームの全プレーヤーの交通費を支払うこととする。
 - ⑩ その他アンフェアな行為や無責任な行為などは選手単位、またチーム単位で処罰されることがある。
 - ⑪ 参加料の振込期限、全日本学連登録書の送付期限及び登録料振込期限などを厳守すること。
 - ⑫ 選手の試合会場およびその周辺における喫煙は全面禁止とする。
 - ⑬ チーム役員の服装は相手チームのコートプレーヤーとはっきりと判別できる色であること。
 - ⑭ チームのキャプテンはキャプテンマークをつけることができる。
 - ⑮ その他、関西学連運営委員からの指示には従うこと。
- 16 罰則規定
- ① 1枚目の始末書となった場合、当該チームの主将を呼び出し、学連委員長により厳重に注意する。
記された内容を、チーム責任者を含めチーム全員で情報共有し、チームとして反省し再発防止に努め、始末書を速やかに提出すること。
 - ② 同一年度内に2枚目の始末書となった場合、主将ならびにチーム責任者を呼び出し、理事長より指導を行う。
 - ② 連続した2期間に2枚目、もしくは今リーグ中に2枚の始末書提出となった場合、主将ならびにチーム責任者を呼び出し、理事長より当該チームは、速やかに始末書を提出し、以後1年間、原則として当該チームの試合がある日、関西学連の指示に従い、準備、オフィシャル、審判割り当て、撤収および運営全般の活動を行う義務を負う。当該チームの主将および主務は例外を除き、必ず同席しなければならず、また一切の責任を負う。場合によっては、関西学連から追加の処分を下すこともある。
 - ③ 連続した2期間内に3枚目の始末書となった場合、裁定委員会にその判断を委ねるものとする。
 - ④ その他、重大な問題行動(例:試合会場での暴力行為等)も裁定委員会にその判断を委ねるものとする。
- 17 コロナ関連
- ① 体温や体調管理のものは前回と同じものを使用する。
 - ② 後日連絡します。

③ 各会場の注意事項を厳守する。

関西学生ハンドボール連盟